

平成28年度

教育学部推薦入試問題

11月20日(金) 9:30~12:30

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子、解答冊子と草稿冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は、「その1」から「その7」までである。
3. 解答冊子は、「その1」から「その2」までである。
4. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
5. 解答にかかる前に、解答用紙のそれぞれ所定の箇所に受験番号・氏名を記入すること。点線より右には何も記入しないこと。
6. 設問1、設問2の両方に解答すること。
7. 解答は解答用紙の所定の欄に横書きにすること。所定の欄以外に何も記してはならない。
8. 草稿冊子のほか問題冊子中の余白は草稿のために使用してもよい。
9. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
10. 解答冊子は持ち帰ってはいけない。問題冊子および草稿冊子は持ち帰ること。

平成 28 年度教育学部推薦入学試験問題 11 月 20 日 9 時 30 分～12 時 30 分

試験科目 小論文 (7 枚中 その 1)

設問 1. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

問題文

平成 28 年度教育学部推薦入学試験問題 11 月 20 日 9 時 30 分～12 時 30 分

試験科目 小論文 (7 枚中 その 2)

問題文

平成 28 年度教育学部推薦入学試験問題 11 月 20 日 9 時 30 分～12 時 30 分

試験科目 小論文 (7 枚中 その 3)

問題文

試験科目 小論文 (7 枚中 その 4)

問題文

【出典： 中澤渉『なぜ日本の公教育費は少ないのか——教育の公的役割を問いなおす』勁草書房 (2014), 31-36 ページ】

問 1 下線部(A)「
」とあるが、著者はなぜ学校に着目
するのか。その理由を簡潔に述べなさい。

問 2 下線部(B)「
」
とあるが、それはどういうことか。本文に即して説明しなさい。

問 3 下線部(C)「
」とあるが、なぜそのように理解されてしまうの
か、説明しなさい。

問 4 下線部(D)「
」とはどういうことか、説明
しなさい。また、あなたが一有権者であるとすれば、この主張に対してどう考えるか、自由に
論じなさい。

平成 28 年度教育学部推薦入学試験問題 11 月 20 日 9 時 30 分～12 時 30 分

試験科目 小論文 (7 枚中 その 5)

設問 2. 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

問題文

平成 28 年度教育学部推薦入学試験問題 11 月 20 日 9 時 30 分～12 時 30 分

試験科目 小論文 (7 枚中 その 6)

問題文

出典 Jenny Shaw (1995). *Education, Gender and Anxiety*. Taylor & Francis, pp.132-133.

[語句の意味]

boarding 寄宿制の gentry 地主 amalgam 混合物 subversive 破壊的
patriarchy 家父長制 contamination 汚染 masculinity 男らしさ

平成 28 年度教育学部推薦入学試験問題 11 月 20 日 9 時 30 分～12 時 30 分

試験科目 小論文 (7 枚中 その 7)

問 1 下線部①の理由について述べなさい。

問 2 下線部②を和訳しなさい。

問 3 下線部③について、矛盾している点を明確にしながらか説明しなさい。

問 4 下線部④に関して、single-sex schooling を conservative と捉えることに対するあなたの見解を述べなさい。また single-sex schooling と coeducation という異なる 2 つの教育形態に関するあなたの意見を自由に述べなさい。